

一般財団法人日本醤油技術センター
理事長

(申請者)
住 所
氏名又は名称



(法人)代表者の氏名



製造の一部(充てん工程及び包装工程)委託先申請書

農林物資の規格化等に関する法律（昭和 2 5 年法律第 1 7 5 号）第 1 4 条第 1 項[第 1 9 条の 3 第 1 項]の規定に基づき、その容器等に格付の表示を付する際して、製造の一部(充てん工程及び包装工程に限る。)を委託して、格付の一部(試料の抽出当)を行う必要があるため、下記のとおり申請します。

記

1. 製造の一部(充てん工程及び包装工程)の委託先の工場又は事業所の名称及び所在地 等

工場及び事業所の名称		電話番号	
所在地	〒	Fax 番号	
工場及び事業所責任者氏名		e-mail	
委託契約書の有無	有 無		
契約期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日		

3. 認定の技術的基準に関する事項

- (1) 委託先の製造又は加工，保管，品質管理及び格付のための施設・・・別添書類 1, 2 の通り
- (2) 委託先における品質管理の実施方法・・・・・・・・・・・・・・・・別添書類 3 の通り
- (3) 委託先における格付の一部の実施方法の資格及び人数・・・・・・・・別添書類 4 の通り
- (4) 格付責任者(又は格付担当者)を補佐する者の氏名及び資格・・・・・・・・別添書類 5 の通り

5. その他参考となるべき事項・・・・・・・・・・・・・・・・別添書類 6 の通り

注 1：※印については、認定申請書の記載事項の変更届は不要である。この申請書において以下同じ。

注 2：外国製造業者の認定にあつては[]書を用いるものとする。

注 3：申請者が法人にあつては、代表者の氏名を記載する。

注 4：印は、氏名等に重ならないように押す。

別添書類1

委託先の製造又は加工，保管，品質管理及び格付のための施設

1. 工場施設及び機械設備の配置図(別添も可)

(1) 工場施設配置図

(2) 機械及び施設の配置図(別添も可)

図には、括弧内の①～⑦の機械及び施設、⑧～⑩の施設及び ㉔と ㉕に該当する箇所がわかるように記載してください。

①原材料の保管施設、②資材の保管施設、③充填装置、④瓶洗浄装置、⑤製品の保管施設、⑥品質管理施設、⑦格付のための施設

⑧窓、⑨出入口、⑩その他開放する箇所、㉔排水溝

㉕床面に耐水を必要とする箇所、㉖充填の作業箇所

別添書類2

1. 製造施設

(1) 製造用水 該当するものを○で囲んで、下線部に必要事項を記入

給水設備	ア. 使用している公共水道の名称： _____ イ. 井戸水等の使用： ウ. あり(種類： _____) / エ. なし
受水槽	オ. 受水槽あり / カ. 受水槽なし ↳ 定期的な清掃を： キ. 行っている / ク. 行っていない
水質検査 (イ及びオが○ の場合のみ)	検査機関名： _____ 検査年月日： _____ 検査の結果： ケ. 飲用適 / コ. 飲用不適
水量	水量は： サ. 十分ある。 / シ. 不足するときがある。

(2) 充填作業場(ビニールカーテン等で区画している場合、その部分について記載)

<p>○ちり等の落下を防止できる構造 設置箇所： 天井、詰め前タンク、その他(具体的に記載) 構造及び材質：石膏ボードの全面張り、木製の蓋がある、落下防止傘、塩ビ製シートで覆う、その他(具体的に記載)</p> <p>○ねずみ及び昆虫の侵入を防止できる設備 防止できる設備：網戸、合成樹脂カーテン、トラップをつける、その他(具体的に記載)</p>
--

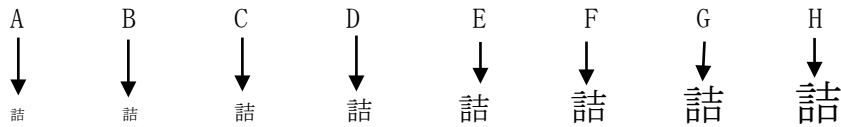
(m ²) 注1		
	水を：ア. 使用しない / イ. 使用する ↳ 床面は平らに仕上げ、清掃しやすいもので： ウ. ある / エ. ない (イの場合のみ記載) ・耐水性材料：オ. コンクリート、カ. 樹脂塗装コンクリート、 キ. その他(_____) ・床面は排水が良好に： ク. 行える / ケ. 行えない ・排水溝は排水が良好に： コ. 行える / サ. 行えない	
排水だめ	充填する区画内に排水だめが： ア. ある / イ. ない	
ちり等の落下 を防止できる 構造	設置箇所	構造及び材質

ねずみ及び昆虫の侵入を防止できる設備	設置箇所	防止できる設備
	窓	
	出入り口	
	排水溝	

注1 作業場が独立していない場合の面積は、図上で線引きを行い算出する。以下同じ。

注2 明るさの表示は、照度計で測った照度(ルクス)又は下記によるいずれでもよい。以下同じ。

○下記の矢印の先の漢字の読める大きさの最小の記号を「Bの大きさまで読める」等と記載



(3) 機械器具

機械器具の種類	方式	台数	能力
充てん装置			
曇洗浄装置			
ボイラー			

2. 保管施設(下記の例示を参考に記載してください。)

構造: 屋根、壁、仕分け棚、その他(具体的に記載)		
施設	品質を良好に保持できる構造	広さ(m ²)又は保管能力(重量又容量)
原料保管施設		
資材保管施設		
製品保管施設		

3. 品質管理施設

広さ(m ²) 注1		
明るさ 注2		
品質管理の 機械器具	機械器具の名称	台数
	標準色セット	
	糖用屈折計	

4. 格付のための施設

(1) 証票管理のための施設

広さ(m ²) 注2	
明るさ注3	

別添書類3

委託先における品質管理の実施方法

1. 委託先の品質管理の実施方法について定めた書類

○内部規程の写しを添付(以下(1)～(7)の内容が分かるもの)

- (1) 原材料（委託元からの受入れ時の「しょうゆ」）品質に関する事項
- (2) 製品（充填した後の「しょうゆ」）の品質に関する事項
- (3) 工程において発生した不良品及び異常についての処置に関する事項
- (4) 苦情処理に関する事項
- (5) 品質管理記録の作成及び保管に関する事項
- (6) 品質管理の実施状況についての内部監査に関する事項
- (7) 品質管理の実施状況についての認定機関による確認等業務の適切な実施に関し必要な事項

別添書類4

委託先における格付の一部(試料抽出等)の実施方法

1. 委託先での格付の実施方法について定めた書類

「格付規程」の写しを添付する。(以下、①及び②の内容が分かるもの)

①格付試料の抽出方法（委託先での抽出方法と委託元への送付方法など）

②格付数量及びラベル受払の記録方法（委託先での記録方法と委託元への連絡方法など）

別添書類5

格付責任者(又は格付担当者^{注4})を補佐する者の氏名及び資格

ふりがな 氏名	
------------	--

講習会の受講状況

受講時期	講習会等の名称	修了証書	
		日付	記号・番号
平成12年3月以前	JAS認定工場品質管理担当者講習会 ^{注1}		
	改正JAS法に関する説明会(H18,19年度開催) ^{注3}		———
平成12年4月～ 平成17年9月	食品製造業品質管理担当者等一般講習会 ^{注1}		
	品質管理担当者等専門講習会 ^{注2}		
	改正JAS法に関する説明会(H18,19年度開催) ^{注3}		———
平成17年10月以後	食品製造業品質管理担当者等一般講習会 ^{注1}		
	品質管理担当者等専門講習会 ^{注2}		

卒業履歴及び経験

<p>○大学・旧専門学校以上で食品製造又は加工の授業科目単位を取得卒業している場合は大学等の名称、学科名及び卒業年月、 ○高等学校、中等教育学校又は旧中等学校の卒業者は、高等学校等の名称及び卒業年月(上記該当者を除く)</p>	<p>発酵食品の製造又は試験研究に従事した期間(申請日現在とする。)</p>
<p>年 月卒業</p>	<p>___年___か月</p>

注1：(社)日本農林規格協会主催の講習会

注2：(財)日本醤油技術センター主催の講習会

注3：(社)日本農林規格協会と(財)日本醤油技術センターが各々開催

注4：Bシステム工場の場合

別添書類6

最寄駅からの工場案内図